

繋がり(幼・小・中・大・地域)で育む健やかな心と体

チーム池田

活動の目的

「幼・小・中・高・大・専門家・地域」と繋がりをもつことで、健やかな心と体づくりを行うことを目的とした。児童数の減少が進む中、異校種間の連携を図り、ピアサポートによる効果的な取組をさらに推進し、幼児・児童の好ましい人間関係の構築を図るとともに、小・中・高に向けての円滑な接続につなげる。また、体育特区として、校内での特色ある取組を通じて、園児や児童の体力向上を図り、個々の自信につなげる。

活動の内容及び経過

〈幼稚園との連携〉

- 運動会（体育参観日）・学習発表会共同開催
- 小学生によるピアサポート（5年生による小学校紹介）
- 業間休みに一緒に遊ぼう
- チャレンジ走大会

※小学校へのスムーズな移行、上学年の自覚

〈小学校との連携〉

- 3校合同修学旅行
- ※仲間の広がり、中1ギャップの解消

〈中学校との連携〉

- 中学生によるピアサポート（学習支援、中学校紹介）
- 中学校授業体験 ※中1ギャップの解消

〈高校との連携〉

- 夏休み学習教室 ⇒ 中止

〈大学との連携〉

- 大学講師による体育科授業
- 学生による陸上運動の指導、支援
- ※学習意欲・運動技能の向上

〈専門家との連携〉

- ファジアーノ岡山サッカー教室（2回）
- ※運動技能の向上、本物体験

〈地域との連携〉

- 「スマイルキッズいけだ」との連携（全校児童が利用）
- 地域ボランティアによる学習支援
- 名勝豪渓クリーン作戦
- ※地域の方々との繋がり、郷土愛、キャリア教育

活動の成果・効果

- ・大学や専門家による交流活動（陸上運動、体づくり運動、サッカー）により、子どもたちの体力向上や技能向上につながった。
- ・コロナ禍において、交流の制限はあったが、異校種間の活動を通して、精神的な不安が解消され、明るい展望を



大学生による陸上運動の指導



池田イベント(一輪車)に向けての練習



ファジアーノ岡山サッカー教室



チャレンジ走大会で一緒に走る大学生

もって学校生活を送ることができた。

- ・「スマイルキッズいけだ」の活動により、多くの児童が友達や地域の方々と触れ合う機会が増え、充実した放課後の生活に繋がっている。
- ・校内での体育的活動（池田イベント、業間運動（短なわとび・長なわとび・チャレンジ走）、体力アップコーナーなど）を通して、体力の向上を図るとともに、一人一人の自信にもつながった。
- ・体育特区としての認知が進み、保護者や地域の方々の体力や健康づくりについての意識が高まってきている。

今後の課題と問題点

- ①児童数の減少による、活動内容の工夫改善。
- ②ねらいを明確にした連携事業の推進。
- ③異校種間の円滑な接続の継続。
- ④児童数増加をめざして、地域と連携して行う具体的な取組。

- 代表者：下田和浩 ●所在地：総社市見延
- TEL：0866-95-8092 ●E-MAIL：ikedasyo@ikedasyo.es.soja.ed.jp
- URL：http://www.ikedasyo.es.soja.ed.jp/index.html
- 設立年：2016年 ●メンバー数：20名